五木東小

第13号



学校便り
文責
生田　文明

めざせ、０分スタート

全児童が元気に登校し、二学期がスタートすることができました。さっそく教室からは、子どもたちの明るく元気のよい声、音楽室からは、澄んだ歌声が聞こえてきました。

「先生、カレーおいしいよ。夏休みは、〇〇があったよ。」と給食を囲んで、会話も弾みました。さらに、午後からは、水しぶきの音とともに水泳を楽しむ子どもたちの歓声も聞こえてきました。子どもたち一人一人が、生き生きと輝き、活気あふれる学校が一ヶ月ぶりに戻ってきました。

二時間目に行った始業式では、各学年から夏休みの思い出や二学期頑張ることを発表してもらいました。海水浴やスイカ割りが楽しかったこと、いとこが誕生し、とてもかわいくて嬉しかったこと、端海野でのカレーづくりが楽しかったことなどの発表がありました。私からは、一学期、そして、夏休みの反省をもとに、次の四つのことをみんなで進んで頑張ることを確認しました。

①あいさつをレベル５へすること
②０分スタートをすること
③係や当番の仕事、掃除を責任をもって最後までやり抜くこと
④本をたくさん読むこと

この四つのことに特に力を入れ、二学期は、児童一人一人が力を合わせ、学び合いを中心とした学校づくりに取り組んでいきたいと思います。

学習意欲を高め、０分スタートで、学力の向上を目指していきます。



～夏休みの思い出～



夏祭りへ



海へ



山へ



川へ



夏休みは、様々な体験をする絶好の機会です。五木村では、保護者、地域、教育委員会の皆様のご協力で、他市町村の子どもたちもうらやむ体験活動が、たくさん企画され、本校の多くの子どもたちは、自然体験、生活体験、創作活動に参加することができました。

教育委員会主催の夏休みのびのび子ども教室、ＰＴＡ主催の親子レクリエーション、緑の少年団交流集会、川辺川上下流子ども交流会等での子どもたちの感想の一部を紹介します。

「ぼくが、一番楽しかったことは、ツリークライミングです。上まで行って少し怖かったけど、景色がきれいでした。」「大滝公園に行った時、水が上から落ちてきて、ザーとすごい音がして、扇風機みたいな風がきました。涼しい風で気持ちよかったです。」「ぼくは、川辺川で、相良の小学生と交流会をしたのが、思い出に残りました。ボートからジャンプし、川に飛び込んだけど、泳いで浮くことができました。」「端海野キャンプ場で、カレー作りをしました。かまどで木や紙を燃やしました。ジャガイモや人参を入れるとき、すねが熱くなり、煙が目に入り、いたかったけど、カレーができたら、早く食べたいなと思いました。」「小学校のみんなと家族一緒に海水浴に行きました。トンネルをくぐり、大きな海が見えてびっくりしました。」

五木の自然を肌で感じ、夏祭り等の地域行事をとおして多くの地域の方々とふれあい、ふるさと五木を愛する心を醸成することができたと思います。また、芦北での海水浴も思い出に残る貴重な体験となったようです。

自然体験・生活体験は、子どもの身体を鍛え、心を豊かにし、知恵を育みます。これからも、保護者、地域と皆様のご協力のもと、すばらしい体験活動が実施できますようよろしくお願いいたします。

第一回リサイクル運動及び親子作業



１　期日　９月８日（日）
２　日程
　７：５０　各集合場所集合
　８：００　リサイクル運動
１０：３０　親子作業（窓ふき）
※　詳細は、先日配付しましましたプリントを参照ください。

ご協力よろしくお願いいたします。